

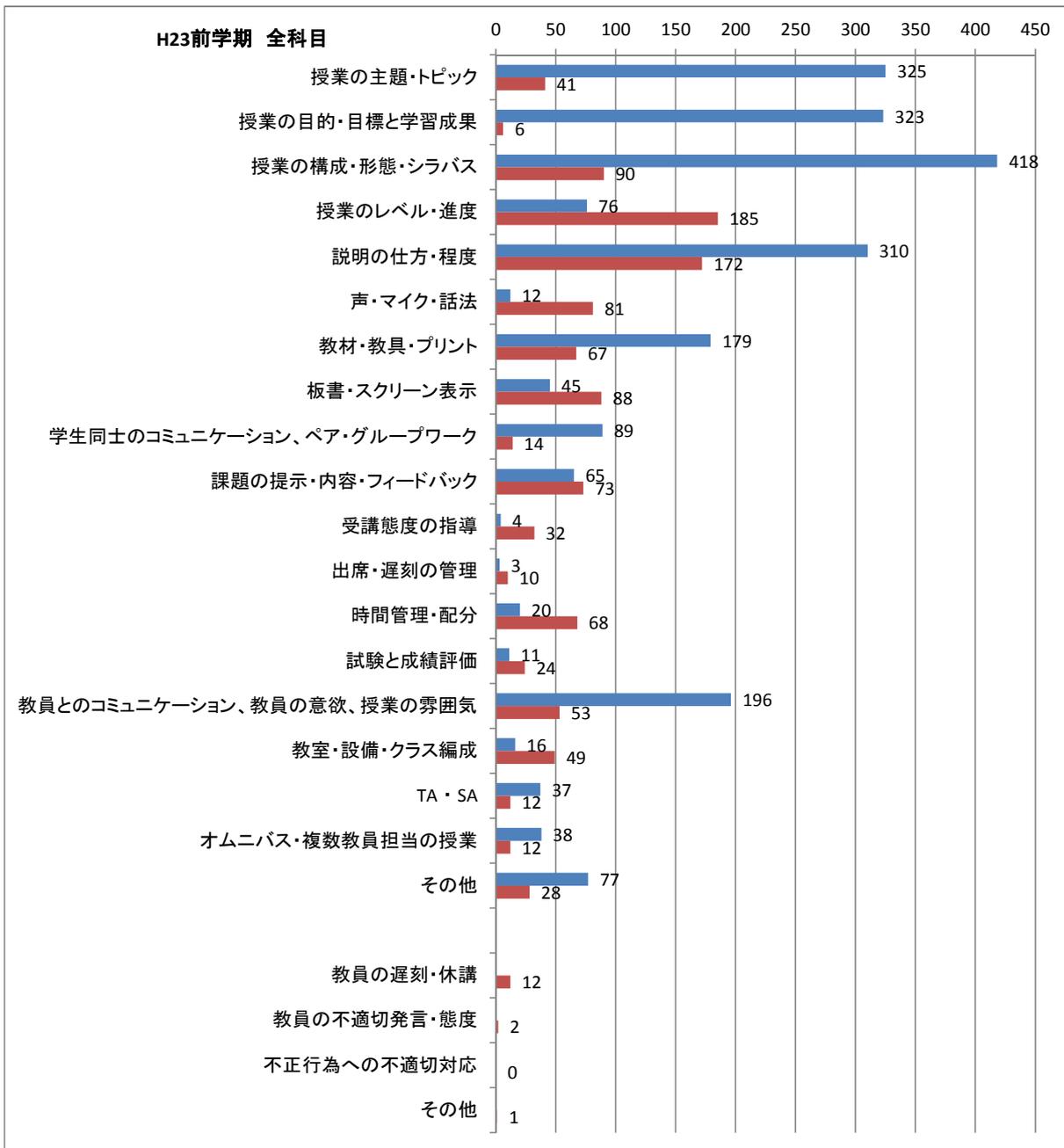
カテゴリー	全科目		こころと健康		スポーツ科目		英語		情報科学		理系基礎科目		教養コア科目		文系主題科目		理系主題科目		初めての外国語		発展科目		日本語科目	
	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
1 授業の主題・トピック	325	41	96	6	17	1	38	9	2	1	9	0	59	10	44	11	15	2	44	1	1	0	0	0
2 授業の目的・目標と学習成果	323	6	30	3	16	2	73	0	110	0	8	0	15	1	34	0	16	0	18	0	3	0	0	0
3 授業の構成・形態・シラバス	418	90	3	8	48	16	199	34	1	3	7	5	51	4	40	7	9	1	58	11	2	1	0	0
4 授業のレベル・進捗	76	185	4	19	11	3	17	19	9	75	11	20	6	15	2	10	3	8	13	16	0	0	0	0
5 説明の仕方・程度	310	172	10	7	13	3	35	23	50	53	49	36	34	16	24	16	21	7	74	11	0	0	0	0
6 声・マイク・話法	12	81	0	7	0	2	2	12	1	18	2	16	2	11	3	8	0	4	2	3	0	0	0	0
7 教材・教具・プリント	179	67	10	9	0	1	15	8	55	14	7	2	19	11	29	11	10	7	34	4	0	0	0	0
8 板書・スクリーン表示	45	88	12	9	0	0	0	2	9	4	12	14	1	13	8	17	2	15	1	14	0	0	0	0
9 学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	89	14	4	1	21	2	29	3	1	0	0	0	6	1	19	2	0	1	9	3	0	1	0	0
10 課題の提示・内容・フィードバック	65	73	0	4	0	1	22	15	0	5	10	15	5	1	5	6	9	6	14	20	0	0	0	0
11 受講態度の指導	4	32	0	2	0	0	0	4	0	8	4	2	0	6	0	7	0	1	0	2	0	0	0	0
12 出席・遅刻の管理	3	10	0	1	0	0	1	1	1	3	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0
13 時間管理・配分	20	68	0	0	4	15	3	4	9	18	0	5	0	10	2	9	0	0	2	7	0	0	0	0
14 試験と成績評価	11	24	0	0	0	0	1	9	0	6	2	4	0	1	1	2	1	1	6	0	0	1	0	0
15 教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	196	53	1	4	20	1	81	12	26	8	16	6	14	6	21	4	2	3	14	8	1	1	0	0
16 教室・設備・クラス編成	16	49	1	7	1	7	2	12	8	8	1	7	0	3	2	1	1	2	0	1	0	1	0	0
17 TA・SA	37	12	0	0	4	0	0	0	33	9	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 オムニバス・複数教員担当の授業	38	12	27	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	11	1	0	0	0	2	0	0	0	0
19 その他	77	28	0	1	5	0	38	5	4	2	3	3	11	2	12	9	2	4	2	2	0	0	0	0

A1 教員の遅刻・休講		12		0		0		3		0		0		5		1		0		3		0		0
A2 教員の不適切発言・態度		2		0		0		1		0		0		0		1		0		0		0		0
A3 不正行為への不適切対応		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
A4 その他		1		0		0		0		1		0		0		0		0		0		0		0

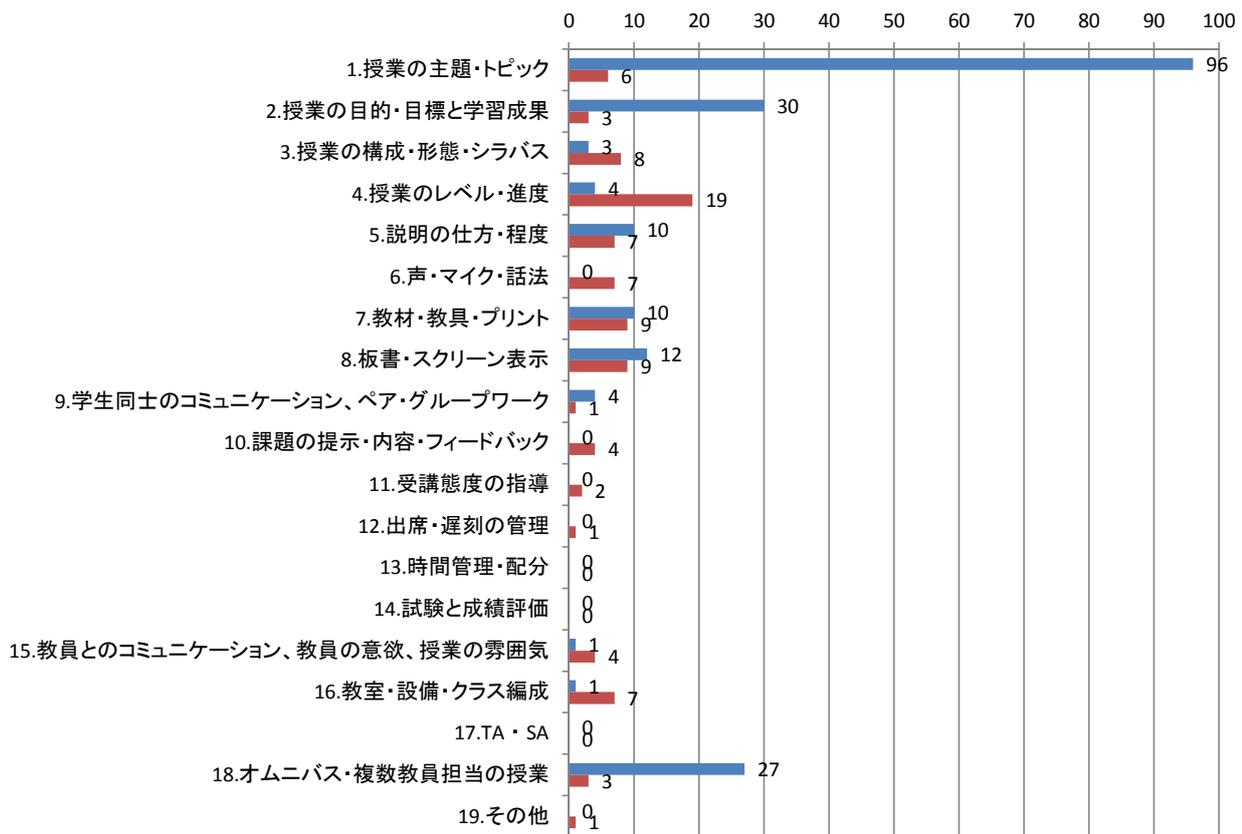
アンケート回答者のいたクラス数	449		13		37		136		22		67		29		55		35		43		3		9	
アンケート回答者数(自由意見未記載も含む)	6723		582		393		1432		831		875		755		807		422		590		14		22	
カテゴリー1～19に該当する自由意見の延べ数	2244	1105	198	91	160	54	556	172	319	235	141	141	223	114	258	126	91	62	291	105	7	5	0	0
自由意見の○と×のバランス(%)	67%	33%	69%	31%	75%	25%	76%	24%	58%	42%	50%	50%	66%	34%	67%	33%	59%	41%	73%	27%	58%	42%	###	###
アンケート回答者1名あたりの自由意見記述率(%)	33%	16%	34%	16%	41%	14%	39%	12%	38%	28%	16%	16%	30%	15%	32%	16%	22%	15%	49%	18%	50%	36%	0%	0%

- 設問12「授業の良い点」
- × 設問13「改善すべき点」

グラフの縦軸はカテゴリー項目
 グラフの横軸は該当意見数
■ 設問12「授業の良い点」
■ 設問13「改善すべき点」



H23前学期 こころと健康



【自由意見の特徴・傾向】

「こころと健康」は必修の初年次科目であり、前学期13クラス分をまとめて集計した。昨年度に比べて、「授業の主題・トピック」と「オムニバス・複数教員担当の授業」についての肯定的意見が大きく増えた。一方、「授業のレベル・進度」に関する否定的意見も増えた。

以下、ポイントの高かったカテゴリーについて、特徴を記す。概ね昨年度と同じ内容の意見が集まったといえる。

○「授業の主題・トピック」「授業の目的・目標・学習成果」

一人暮らしを始めるに当たり、日常生活に密着していること、自分の生活を振り返ることが出来た、また病気について広い知識を持つことが出来たと言う意見が多数であった。

○「授業のレベル・進度」

内容が難しすぎて理解できなかった、あるいは専門用語が多くて解りにくいなどの意見が合った。また、教員によってレベルがまちまちであるといった指摘もあった。

○「教材・教具・プリント」「板書・スクリーン表示」

スライドや動画を見ることによって、視覚的に内容を捉える事ができた、資料が分かりやすい等の肯定的意見がみられた。特に、ノートを取れるように配慮された授業であったか否かは重要視されており、スライドを書き写すための時間を取ったり、プリントが配布された授業は強く肯定され、逆にこの点の配慮を欠いた授業には否定的意見が集まったようである。

○「課題の提示・内容・フィードバック」

課題が多い、web入力を家庭で出来るようにして欲しい等の要望があった。

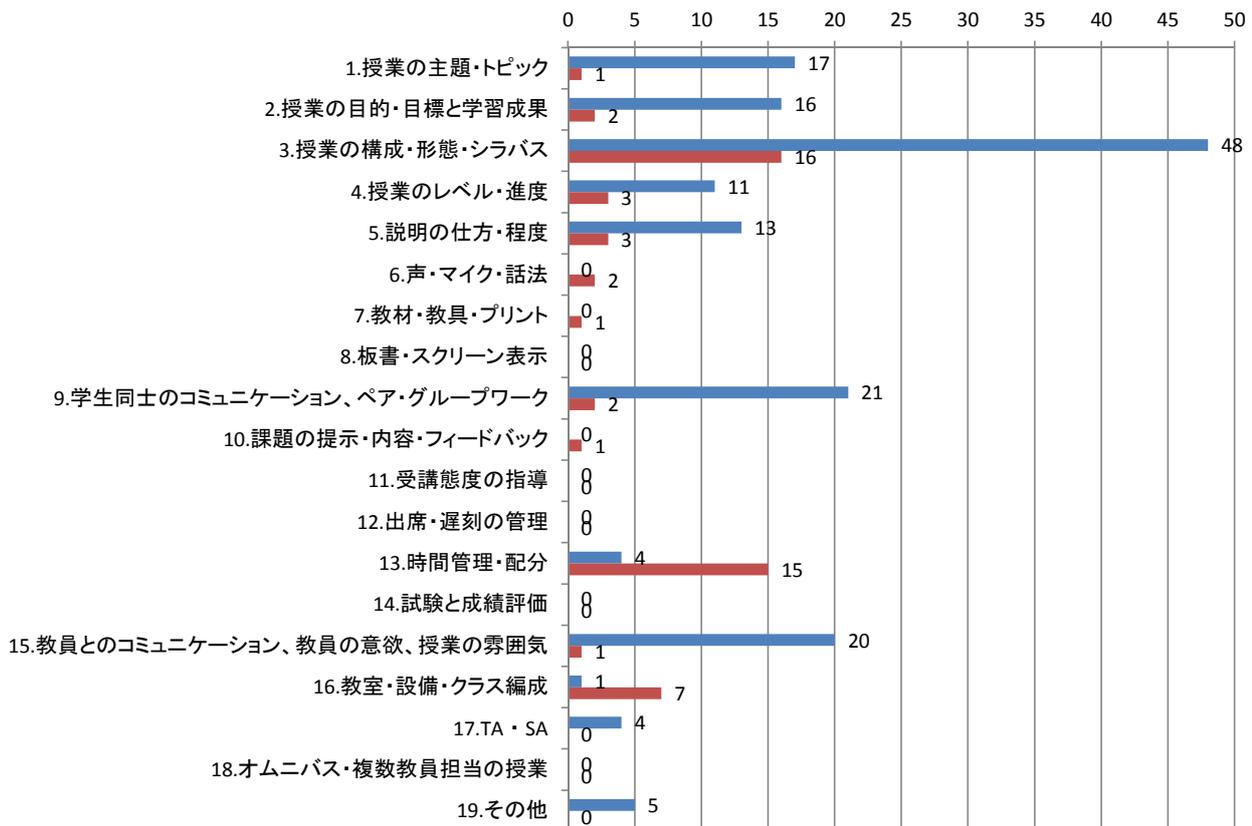
○「オムニバス・複数教員担当の授業」

4つのユニットに分けて、ユニットごとに授業を進めるという点や、様々な先生からいろいろな分野のことについて学べると言う点が肯定的に評価された。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
・「青年期のころ」や「生活と医学」など、電々ではもう学ぶことができないような内容を学ぶことができ楽しかった。 ・大学生になり一人暮らしを始めた人がちゃんと生活していけるよう考えられている内容だった。	1.授業の主題・トピック		
食事のことや精神面のことなど様々な内容を学ぶことができ、医療を学ぶ者としてだけでなく普通の生活の中にも生かしていける内容が多く、とても勉強になりました。	1.授業の主題・トピック		
食の授業については大変為になりました。1人暮らしをしているため、自炊で困ることも多く、また、自分では良いと思っていた食事のバランスも、私は乳製品が足りないな、などと気づくことができたので、このような授業をもっと増やすべきだと感じました。また乳製品が足りないと分かったので、買い物に行く時は、ヨーグルトを買うなど、授業で習ったことを活用できていると感じます。	1.授業の主題・トピック	2.授業の目的・目標と学習成果	
病気や医学のことについて知っておいた方がいい新しい知識を得ることができた。 〇〇先生のとときはスライドを書き写すまで待ってくださったり、映像を2回流してくださったりするなど、非常に丁寧に理解を促してくれた。	1.授業の主題・トピック	5.説明の仕方・程度	8.板書・スクリーン表示
どの授業もプリントを配ってくれたので、あとからでも見直すことができた。	7.教材・教具・プリント		
スクリーン等をうまく使っており、とてもわかりやすい説明だった点。 全4ユニットに分けてそのユニットごとで授業を進めるという点。	8.板書・スクリーン表示	18.オムニバス・複数教員担当の授業	
オムニバス授業という形式をとる事で、新しい知識を得る事が出来るだけでなく、多くの先生方の考え方を知れた。この事は多くの人の考え方をまとめる事に役立つと感じた。	2.授業の目的・目標と学習成果	18.オムニバス・複数教員担当の授業	

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
2限目で食事前なので説明のためとはいえ、医療画像など少し過激な画像は控えてほしかった。	3.授業の構成・形態・シラバス		
高校の保険の授業みたいだったので、もう少し発展したことを講義の内容にしてもよかったと思う	4.授業のレベル・進度		
内容が専門的すぎてほとんど内容がわからないような授業がいくつかあった。	4.授業のレベル・進度		
まったく資料がない時とかはメモするのが大変でしんどかったです。 あと先生によってスライドが早すぎる先生もいて聞きながら、見ながらメモするのが大変でした。	7.教材・教具・プリント	8.板書・スクリーン表示	
クーラーが効きすぎている。	16.教室・設備・クラス編成		

H23前学期 スポーツ科目



【自由意見の特徴・傾向】

初年次科目「スポーツ」30クラスと教養科目「スポーツと教育」2クラスの自由意見をまとめて集計した。全科目集計表を見ると、「アンケート回答者1名あたりの自由意見記述率」における「肯定的意見」が41%と高いことが分かる（「否定的意見」は15%）。上の棒グラフからも、多くの受講生から肯定的に支持されている科目であると判断できる。このことを含め、全体的に昨年度前学期と同じ傾向が見られた。特徴のあるカテゴリーを、以下に列挙する。

○「1. 授業の主題・トピック」「2. 授業の目的・目標と学習成果」「3. 授業の構成・形態・シラバス」

昨年度と同じく、これらのカテゴリーでは肯定的意見のポイントが高い。「体を動かすこと」「スポーツ種目を行うこと」を評価する意見も多いが、一步踏み込んで「普段の生活に役立つこと」「体づくりのための知識が学べること」を評価する意見も少なくない。これらは「スポーツ」全授業において、共通プログラムE-fitや共通テキストを導入し、既存の種目以外の体づくりや知識の学習に時間を割いている成果であると思われる。一方、このような（種目から遠ざかる）授業構成は、スポーツ上級者には不満を持たれやすい傾向にあり、そのような意見も幾つか散見される。しかし、否定的意見は昨年度に比べて減少傾向にある。この傾向は、授業の目的・目標を学生に周知した上でE-fitに取り組む、という担当教員組織の配慮が功を奏しつつあるのではないかと、との期待を抱かせる。

○「4. 授業のレベル・進度」

昨年度は否定的意見が肯定的意見を上回っていたカテゴリーであるが、今学期は否定的意見が大幅に減った。特に支持されている点は「レベルの低い人に授業のスピードを合わせているので、みんなが成長できる」というもので、この方針は必ずしもスポーツの不得手な者だけでなく、得意な者にも受け入れられているようである。これも授業の目的・目標の周知と関係していると思われる。

○「5. 説明の仕方・程度」「9. 学生同士のコミュニケーション」「15. 教員とのコミュニケーション、教員の意欲」

従来と同様に、肯定的意見のポイントが高い。授業の目的の一つに、コミュニケーション能力の育成が挙げられているので、特にカテゴリー9（及び15）は授業成果と直接に関わる可能性があると考えられる。

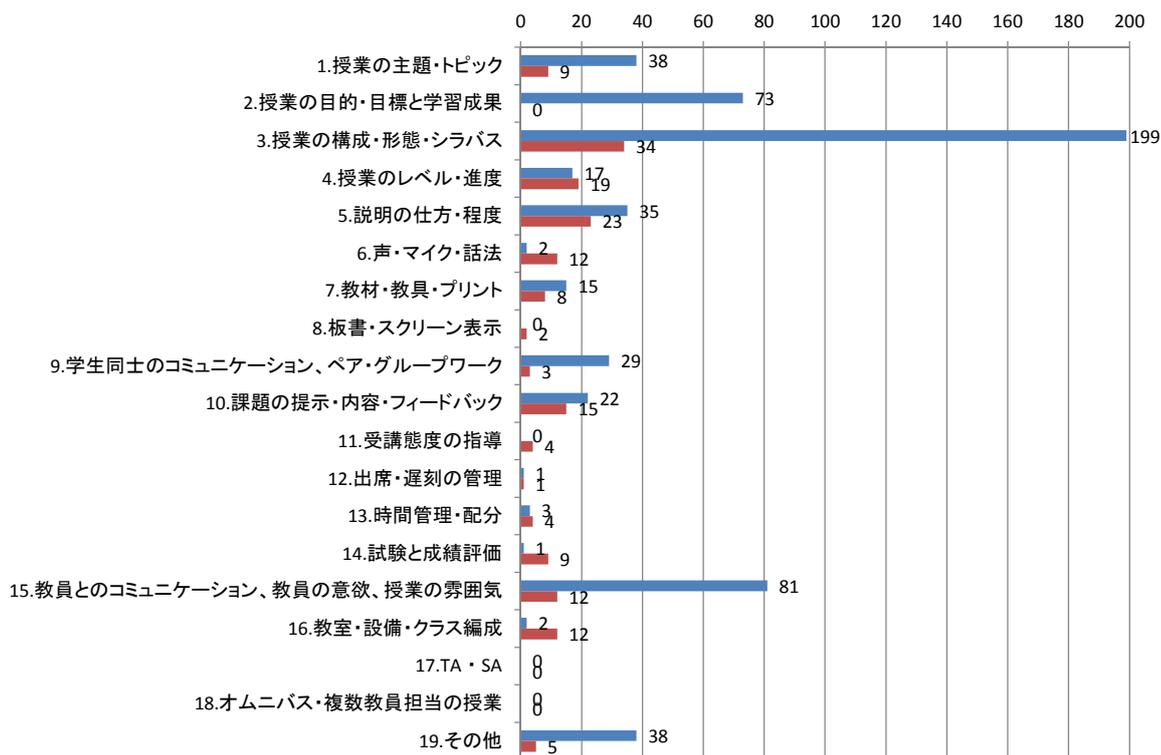
○「13. 時間管理・配分」「16. 教室・設備・クラス編成」

「着替え・休憩の時間が短い」「体育館がとても暑い」といった意見が散見される。これらのことについては担当教員組織も可能な範囲で十分に配慮しているようであるが、物理的な制約でもあり、配慮だけでは解決できない面もあるであろう。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
技術だけでなく、体づくりのための知識が学べる点。	1.授業の主題・トピック		
思いっきり体を動かして楽しかったし、以前よりスポーツが好きになりました。また、ストレッチなど生活の中で活かせることも学べてよかったです。	1.授業の主題・トピック	3.授業の構成・形態・シラバス	
クラスの雰囲気がとても良く、コミュニケーション能力が身についた。また、ダンスやキックボクシングの楽しさを見出し、苦手意識のあった運動もこの授業を受けてから、楽しく思えるようになった。	2.授業の目的・目標と学習成果	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	
普段の生活において役立つことを知ることができ、自分の体の状態を知ることができる。先生の教え方が丁寧なのはもちろん、自分でなんとかやり遂げようという気持ちを持てるように指導してくださる。	2.授業の目的・目標と学習成果	5.説明の仕方・程度	
関わりのなかった人たちと、この授業を通して親しくなることができ、とても楽しかった。先生も明るく面白い人だったので毎週スポーツの授業が楽しかった。	3.授業の構成・形態・シラバス	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気
話しやすく熱心な先生とSAさんが指導してくれる点。たくさんの人とコミュニケーションが図れる点。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	17.TA・SA
レベルの低い人に授業のスピードを合わせているのでみんなが成長できる。	4.授業のレベル・進度		

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
ストレッチをする期間が長すぎだと思います。15回しかないので、もう少しソフトバレーというスポーツに触れたかった。	3.授業の構成・形態・シラバス		
バスケットを選択したのにフリスビーをすることが多かった。ほかの講座のバスケット選択の人はやっていないと聞いたのでどうしてかと思う。	3.授業の構成・形態・シラバス		
時間ぎりぎりに終わるので、水も飲まずに急いで次の授業に向かって遅れそうになる点。	13.時間管理・配分		
授業がいつも休み時間にかかるので次の授業に間に合わない。着替える時間や教室移動の時間をもっと考えてほしい。また、やれと言われたことはやろうと頑張っているができないだけで、できるのに言われたことをやっていないのではない。そのことで怒られるのは理不尽で腹立たしい。最後に、もっと生徒の立場にたっているいろいろ考えてほしい。	13.時間管理・配分	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	
ダンスルームがとても暑い点。	16.教室・設備・クラス編成		

H23前学期 英語



【自由意見の特徴・傾向】

基礎科目に属する「コミュニケーション英語A, B」111クラスと発展科目に属する英語科目7クラスをまとめて集計した。自由意見の殆どは基礎科目についてのものである。「授業の良い点」(肯定)の記述が556件(76%)、「改善すべき点」(否定)の記述が172件(24%)であった。全科目(肯定67%、否定33%)と比べても、これらの科目では肯定的な記述が多かった。

昨年度(平成22年度前学期)と同様の傾向が認められた。「授業の構成・形態・シラバス」への肯定的な記述が圧倒的に多かった(199件、全記述の27%)。

これらの英語科目では、教員学生間・学生間におけるコミュニケーション能力を育む授業が実施され、楽しみながら英語を学習する授業形態が学生に強く支持されている。英語でのコミュニケーション能力育成のみならず、汎用的能力としての他人とのコミュニケーション能力育成に寄与していることがうかがえた。

また、英語だけを用いた授業や外国人教員による授業、パソコンやゲームを使用する授業など、学習へのモチベーションを高めるための工夫がなされている授業が多いのも、これらの科目の特色であり、多くの学生に支持されているのがうかがえた。

一方、これらの授業形態に戸惑った学生も一部見受けられた。特に、テストなど重要な事項については、日本語での説明を要望する記述があった。

以下に記述が多かったカテゴリについて、多い順に、これらの科目の特徴を記す。

○「授業の構成・形態・シラバス」(肯定199件・否定34件)

「コミュニケーション英語」の科目名どおり、教員学生間・学生間におけるコミュニケーション能力を育む授業が実施され、楽しみながら英語を学習する形態が学生に強く支持されていた。英語だけを用いた授業や外国人教員による授業、パソコンやゲームを使用する授業など、学習へのモチベーションを高める授業形態が支持されていた。一方、これらの授業形態に戸惑った学生も一部見受けられた。

○「教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気」(肯定81件・否定12件)

多くの授業で、教員の努力により細やかな指導が行われ、良い雰囲気で行われていたのがうかがえた。

○「授業の目的・目標と学習成果」(肯定73件・否定0件)

英語でのコミュニケーション能力が育成されたのと同時に、他人とのコミュニケーション能力育成に寄与していることがうかがえた。

○「説明の仕方・程度」(肯定35件・否定23件)

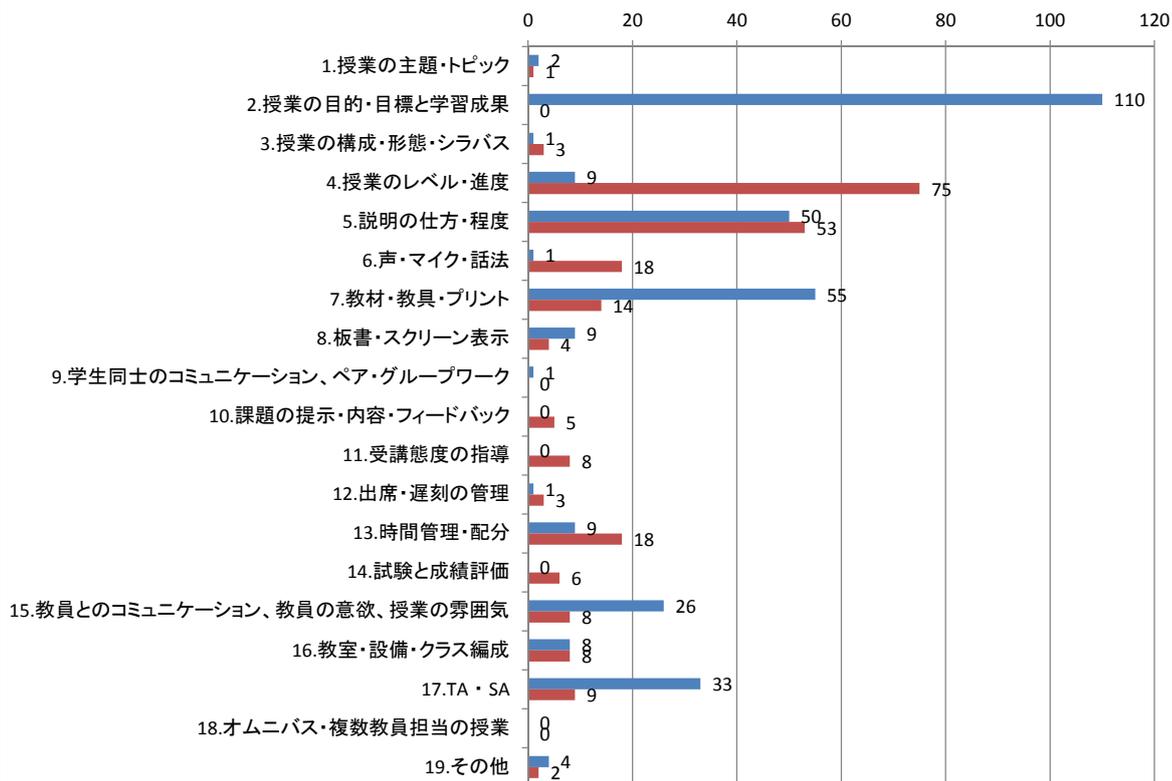
英語だけを用いた授業でも、教員はわかりやすく丁寧な説明に心がけているのがうかがえた。

しかし一方で、テストのことなど重要な事項については、日本語での説明を要望する記述があった。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
外国人の先生による授業で、正しい英語が学べた点。授業中も日本語ではなく英語でコミュニケーションをとるように言われ、英語に親しめた点。	3.授業の構成・形態・シラバス		
楽しみながら、英語の学習ができた。たくさんの人と英語を通してコミュニケーションが取れた。とにかく楽しかった。	3.授業の構成・形態・シラバス		
パソコンを使ってリスニングできるので、自分のペースでできる。	3.授業の構成・形態・シラバス	7.教材・教具・プリント	
いつもユーモアあふれる授業を行っていただき、毎回意欲的に参加することができました。また、各生徒にまんべんなく話しかけていただいたおかげで、全員がネイティブな英会話に触れることができたと思います。授業中は、各回のテーマにしたがって、自分自身で考えて取り組む仕組みを提供してくださっていたと思います。実際に単語テストでは、複数人が多くの正解を時間をかけずに回答することができるようになりました。	3.授業の構成・形態・シラバス	5.説明の仕方・程度	10.課題の提示・内容・フィードバック
〇〇先生のキャラのおかげで毎回よい雰囲気の中で授業が展開されていた。コミュニケーションには積極性とリラックスできる雰囲気がたいせつだと思う。〇〇先生の授業では臆することなく発言し、会話することができた。	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	2.授業の目的・目標と学習成果	
理解していないときに個人的に説明してもらったので良かった。文法重視な感じではなく、コミュニケーション重視の実践に近い形の授業内容が良かった。微妙な発音の仕方を丁寧に教えてくれた。	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	1.授業の主題・トピック	
英語でどんどん話していくのでコミュニケーション能力がつくと思う	2.授業の目的・目標と学習成果		
ゲーム形式で英語を答えたりするのが、とても楽しく勉強できてよかったです。	1.授業の主題・トピック	3.授業の構成・形態・シラバス	
リスニングが身に付いた。	1.授業の主題・トピック	2.授業の目的・目標と学習成果	

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
英語が全く分からない人間には一生懸命教えてもらっても、何を言っているのかわからず、宿題がわからなかったり、今先生が何を言ったのかわからずに授業が終わってしまうことが多い。もう少し、日本語でも授業をしてほしい。	3.授業の構成・形態・シラバス	5.説明の仕方・程度	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気
最終の期末試験で、スピーキングテストとペーパーテストを同じ教室でやるのは、スピーキングを受ける人は緊張するし、ペーパーを受けている人は気が散るし、あまりよくないと思います。	3.授業の構成・形態・シラバス	14.試験と成績評価	
やはり、英語だけで説明されるとついていけない感じです。英語の聞き取りが苦手な人にもわかりやすい速度で話していただけるとありがたいです。	5.説明の仕方・程度		
テストについてなど重要なことについては日本語でも言ってほしい。	5.説明の仕方・程度		
授業中に質問できるようになっていたが、発言するのに戸惑うような状況があった。例えば、先生が「画面に書かれた英文を見ながら聞いて下さい」とおっしゃった際に画面に出てないことが意外とありました。音読の英文量が多いときは音読練習の時間が3分では足りませんでした。授業時間との関連で大丈夫ならもう少し練習時間を延ばして欲しかったです。1番頼みたかったのは、教科書の音読した文章だけでもその日に英文コピーが欲しかったです。そうすれば、先生がおっしゃっていた書く事より読む事に集中できると思います。	7.教材・教具・プリント	13.時間管理・配分	10.課題の提示・内容・フィードバック
先生によってやる事が全く違うため、成績に影響するのではないかと心配になった。例えば、英単語テストを全くやらない所とやる所では全く勉強が異なってくる。	14.試験と成績評価		

H23前学期 情報科学



【自由意見の特徴・傾向】

情報科学の特徴は、学生が満足している項目と、不満を持っている項目がはっきり分かれている点である。多くの学生が満足している点は、①授業の目的・目標と学習効果、②教材・教具・プリント③教員とのコミュニケーション・教員の意欲、雰囲気、④TASAである。これに対して、多くの学生が不満足に感じている点は、①授業レベル・進度、②説明の仕方、程度③声・マイク・話法、④時間配分である。

大多数の学生は、ワードやエクセルの操作法を習得する必要性をよく理解し、かつ習得に対して大変意欲的である。これらの技術を身につけるために、講義と実技とを組み合わせている現在の講義について、学生が満足している。とくに教員の懇切丁寧な説明やTASAの指導に満足していることがうかがえる。しかし一方で、「もっと高度な内容を教えてほしい」「難しくついていけない」「演習時間がもっとほしい」「教員のいないクラスの不満」「マイクやPCの不調など」の問題点が指摘されている。

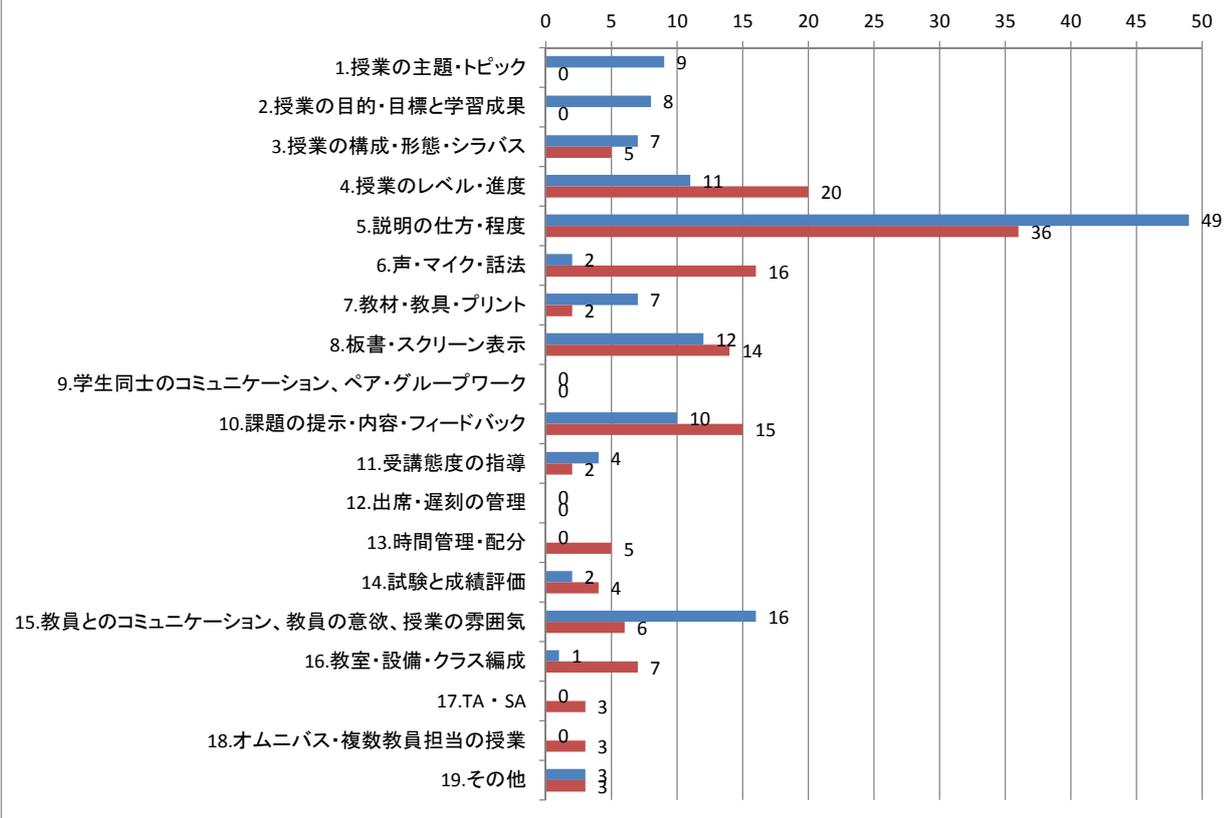
これらの傾向は、情報科学という科目固有の問題に起因するものと推察される。すなわち、学生のPCに対する習熟度は、非常によく理解し利用できる学生から、全く利用できない学生まで広く分布している。これらの学生を少数の教員で教育しなければならない点である。現状では、学生のレベルを2段階に分け、一人の教員が複数の教室を同時講義している。学生の反応から、テキストや講義内容等は、それぞれのレベルに合わせた内容であり、大多数の学生には適しているものと思われる。しかしそのレベル設定から外れた学生が、大いに不満を述べているものと推察される。また、一人の教員が、複数のクラスを同時期に講義を行い、かつ実技を実施するために、通常の講義以上にマイクやPC等の設備の不備が学生の不満に直接結びついている。このアンケートからは、2段階のレベル設定では、十分に学生の習熟度に沿った教育が難しいこと、教員のいない教室で講義を受ける学生は、不満感を持ちやすいことを示している。

このように、今回のアンケートで指摘された大きな問題点、すなわち「高度な内容を教えてほしい」「内容が難しく理解できない」等の多くは、クラスのレベル設定を細かくし、教室には必ず一名の教員がおり、その教員が講義を行う体制を構築できれば、相当改善されることは明らかである。しかし、それは現在の体制では、不可能だと思える。学生のアンケートからは、「情報科学」担当の先生方が少ない教員で効率よく、しかも多くの学生を満足させるために努力されているかということが窺える。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
エクセルやパワーポイントなどの自分が知らなかった機能をおしえてもらったので、今後に役立てられそうだと思います。	2.授業の目的・目標と学習成果		
パソコンの操作方法や仕組みについて学ぶことができる点。 TAさんSAさんがいるので、分からないときに質問ができる点。	2.授業の目的・目標と学習成果	17.TA・SA	
授業のスピードがちょうどよい点。	4.授業のレベル・進度		
みんながきちんとついていくまで最後まで待ってくれる点。 アシスタントがいて、わからなければすぐ教えてくれる点。	4.授業のレベル・進度	17.TA・SA	
授業の初めに解説があることが多かったため、知識が無い状態からでも課題に取り組むことができる点。 パソコンの基本操作を偏り無く学べる点。	5.説明の仕方・程度	2.授業の目的・目標と学習成果	
先生が詳しく説明してくれるので、他の生徒に対して遅れることなく全体で授業を進められている。	5.説明の仕方・程度		
演習が充実している点。	7.教材・教具・プリント		
パワーポイントで説明しながら順を追って進めていく点がわかりやすくよい。	8.板書・スクリーン表示		
自分のペースで進めることができる点 わからないことがあればすぐに質問でき、素早く対応してもらえる点 出席管理が徹底している点	13.時間管理・配分	17.TA・SA	12.出席・遅刻の管理
プロジェクターが一定の場所に設置されていることにより、教室にいるすべての生徒に見やすくできているところ	16.教室・設備・クラス編成		

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
座学的なところはつまらなかった。ガンガン実践的な(ワードやエクセルなど)ことを教えてほしい。	1.授業の主題・トピック		
先生の話をひたすら聞き続けるところは、正直言って集中力が持たないことがあった。 また、中級クラスでもPCの扱いに慣れていない生徒にとっては本当に基本的なことしか操作できず退屈であった。	3.授業の構成・形態・シラバス	4.授業のレベル・進度	
少し早く理解するのが少し難しかった。	4.授業のレベル・進度		
自分が今まで知らなくて、授業で習った知識が多くてついていけなくなりそうになった	4.授業のレベル・進度		
授業内容が専門的すぎる	4.授業のレベル・進度		
話が分かりにくい。専門用語をわかりやすく解説してほしい。	5.説明の仕方・程度		
教科書を読むだけの授業は意味がなく、自分で家で教科書みながらやったほうが教科書の内容も頭に入ると思う。 やはり生徒に考えさせる(問題を解かせる)時間を与えつつ授業を進めていったほうがよい。 現在生徒は授業内容をほとんど理解せず出席するためだけに授業にでている。	5.説明の仕方・程度	13.時間管理・配分	
先生が一人でマイクを通じて顔が見えず遠い席になると距離を感じる	6.声・マイク・話法		
1回の問題演習の量が多すぎます。	7.教材・教具・プリント		
先生が話すだけの講義が多く、眠かったです。 実際に操作するのを多くしてほしいと思いました。	13.時間管理・配分		
スクリーンが見えにくい	16.教室・設備・クラス編成		

H23前学期 理系基礎科目



【自由意見の特徴・傾向】

「理系基礎科目」については、従来から、「授業のレベル・進度」と「説明の仕方・程度」の項目に改善すべきという意見が多く、今回もその点は同じであった。ただし平成22年度との比較で言えば、“改善すべき”の数が減っているとは言えないが、“良い点”についての数が増え、相対的に“改善すべき”の割合が減っている。“改善すべき”という意見は、一部の授業に集中する傾向があるため、“良い点”の回答を参考にしながら各教員が工夫をし、“良い点”の数を増やすことが、授業全体としての教育改善に重要だと思われる。

以下、回答数の多かった項目について、代表的なものを取り上げる。

○「説明の仕方・態度」

良い点とされている回答には、具体例や図などを示しながらの説明、大事なポイントがわかりやすいや要点がまとめられている、という工夫が述べられている。また、丁寧に説明してくれるという言葉も幾つか見られた。合わせて板書のことに触れている回答も複数見られ、分かりやすい板書も重要な要素であることが分かる。

○「授業のレベル・進度」

基本からしっかりと学べる、基本的な内容に加えて少し深い内容も説明している、など、“基本的な内容”を主にした授業について好意的な意見が寄せられている。改善すべきという意見については、“難しい”という表現とともに、“授業のスピードが速い”という、進め方に関する意見も多く見られた。

○「課題の提示・内容・フィードバック」

“適度に課題が出てしっかりと復習ができた”ことについて、良かったとする意見が多数見られた。逆に“宿題を出すべき”、“宿題の問題の量を増やしてほしい”と、課題の量が不足している場合には、改善をして欲しいという要望が出ている。また、“テストやレポートの説明をしてほしい”など、フィードバックに対する要望も多く見られた。

○「教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気」

上記にも関連するが、“毎回コメントに対して良いレスポンスを返してくれるのがよかった”、“質問にもきっちり答えてもらった”、“アンケートを見て授業を改善してくれた”など、教員が丁寧にフィードバックをすることが重要である。それができていないものや、指示の不統一など学生に対して真摯に対応していないものは、当然ながら不評であり改善が必要である。なお“雑談”を評価する意見が幾つか見られ、程度の問題はあるが、授業の中で気分転換を入れることを肯定的に捉えているようである。

○「声・マイク・話法」

この項目は、改善すべきという意見が大半を占める。“声が小さい”、“聞き取りにくい”というものが多く、マイクを使うことで対応できそうなものである。

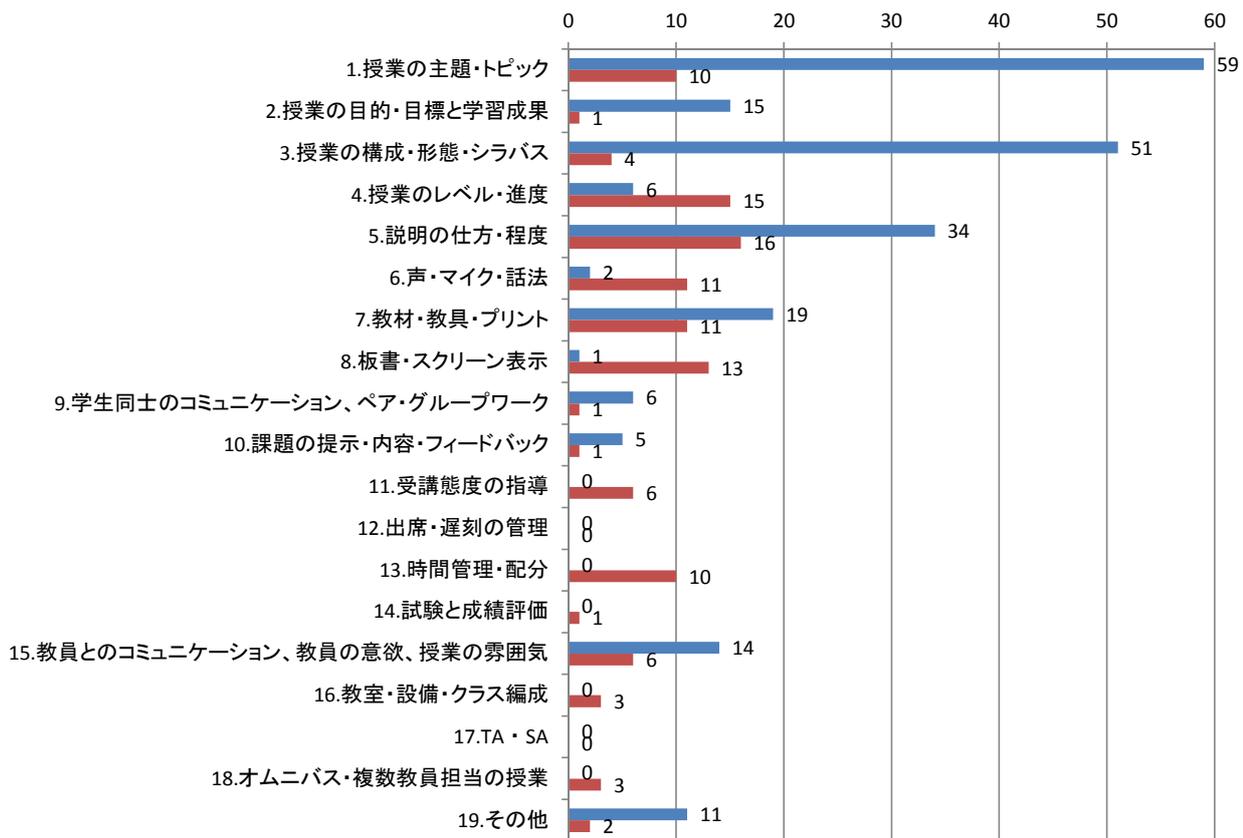
○「板書・スクリーン」

良い点としては上記でも触れたが、“丁寧な板書”、“分かりやすい板書”、“字が丁寧”などがあり、これらは授業の理解にもつながっているようである。一方で、“板書が分かりにくい”、“書いていることのつながりが分からない”、“字が小さい”、“丁寧に書いて欲しい”という意見も多く見られ、改善が望まれる。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
先生が、授業内容に即した実例を挙げてくださったので、内容がイメージしやすく、授業が楽しかった	5.説明の仕方・程度		
解説がわかりやすい。板書がしやすい	5.説明の仕方・程度	8.板書・スクリーン表示	
先生が毎回コメントに対して良いレスポンスを返してくれるのがよかった。それが生徒のやる気につながり、授業が楽しく充実したものに感じられた。生物学をやったことのない生徒への配慮も忘れず、非常にわかりやすかった。	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気		
雑談タイムが面白い。興味深い。	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気		
板書が分かり易くまとめてあったことがよかったです。	8.板書・スクリーン表示		
物理を基本から詳しく学ぶことができる。	4.授業のレベル・進度		
基本的な内容に加えて、少し深い内容も説明している点。	4.授業のレベル・進度		
適度に課題がでるところ。	10.課題の提示・内容・フィードバック		

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
抽象的な説明だけで授業が終わってほしくない。せめてひとつ具体的な例がほしい。	5.説明の仕方・程度		
授業では公式の証明しかせず、具体的にその公式や定理をどのように使うかがわからなかった。その公式を使って例題を解くなど具体的な使い方を示してほしい。テストでも解答・解説はなく結局どこを間違ったかわからないし、意味のないものとなっている。共通教育であり必修科目なのでもう少し教科書に沿った。またテスト(教科書の例題・章末問題)内容にしてほしい。おそらく自分だけでなくかなり多くの学生が不満を抱えていた。	5.説明の仕方・程度		
授業の進むスピードが速すぎる、また速いうえに途中式を省いたり知らない知識を入れるので途中から追いつけなくなったので、ゆっくり教えてほしい。	4.授業のレベル・進度		
先生がゴニョゴニョ喋っていて語尾しか聞き取れない。高校で物理を勉強していなかったから取った授業なのに、物理を勉強したことがある人にしかわからない授業だった。問題の解き方も詳しく教えてもらえず、まったく勉強する気が起きず、退屈な授業だった。	6.声・マイク・話法	5.説明の仕方・程度	
課題の提出方法についてちゃんと提示してください。レポート用紙に解答して来たのに「出席カードに解答して提出」ということでレポート用紙が無駄になりました。そして次も出席カードに解答するのかと思い、プリントに解答を書き込んで来たのですが今度は「レポートで提出」。プリントでも受け取って、返却もしてくださったのはありがたいですが、「プリントに書き込んで来るのが手抜き」と言うのは正直おかしいと思います。レポートに書くにしろ、プリントに書き込むにしろ、自力で調べて解答しているので。 あと、人の名前は難しいですが、同じ人の名前を何度も間違えるのは失礼だと思います。授業後の様子からして学生の反感を買ってしまっているように思います。	10.課題の提示・内容・フィードバック	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	
板書が見づらい。プリントがよくわからない。	8.板書・スクリーン表示		

H23前学期 教養コア科目



【自由意見の特徴・傾向】

■ 授業の主題トピック

肯定的意見が多数。戦争と平和についての授業はなかなか好評。理系分野では環境問題をあつかった授業について良い反応がみられた。学生はかなり現実の問題について知ることのできる授業をもとめているようである

■ 授業の構成形態シラバス

肯定的意見が多数。教員が授業テーマにそってゲストを招いてお話していただく形式について賛同の意見がたくさんあった。ただし複数教員がおこなうオムニバス授業については不評なことが多いので注意。

■ 授業のレベル進度

不満のほう为上回ったが、レベルが適正なときにとくににも感じないせいかもしれない。不満のおおきは、理系科目が(おそらく文系学生にとって)難しいというものであった。

■ 教材教具プリント

不満がよせられやすい項目。複数の授業においてプリントの字が小さくて分かりにくいという意見がみられた。

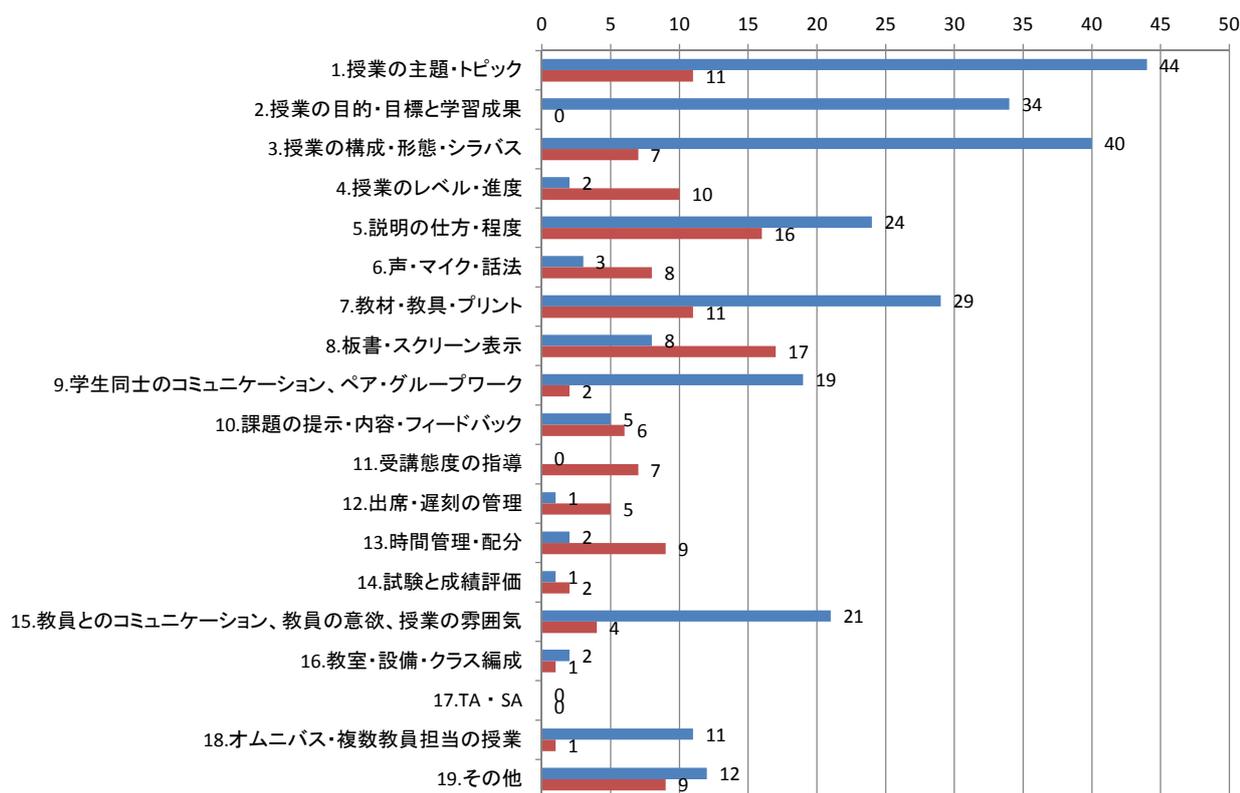
■ 板書スクリーン表示

不満が大半をしめている項目。板書がわかりにくい、暗くてノートが取れない、などいつも出てきているような意見である。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
平和について多角的に見たり、戦争体験者を実際に呼ぶことで戦争時代の真実が伝わってきたりなど、学ぶべきところがたくさんあって毎週休まず参加したくなる。私はもちろん休まず参加したが、飽きのこない授業だった。	1.授業の主題・トピック		
環境問題について詳しく学ぶことができたので、よかったです。また、現在の有効な原子力発電に対する代替エネルギーがどのような過程で生み出されるのかわかって、改めて早急な対策が必要であると思いました。	1.授業の主題・トピック		
ゲストの方がたくさん来てくださっているんな話が聞けてよかったです	3.授業の構成・形態・シラバス		
様々なことに対する問題点や解決法などについて、グループで話し合える時間をたくさんとってもらえたので、「自分でしっかり物事を考える」ということの大切さを改めて学ぶことができた。他の授業でも、「何故こうなるのか」という疑問が起こった時、ほったらかしにせず、自分で、そして友人と、また、先生としっかり考え、疑問を解消していけるように努め、この授業で学んだことを活かしたい。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク		

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
講義が理系の人を中心とした内容だったので、もっと文系の人にもわかるようにしてほしいと思いました。	4.授業のレベル・進度		
プリントの字が小さくて読みにくいところがあるので、図の提示だけにして、その図について教員が説明する方法のほうがよいと思う。	7.教材・教具・プリント		
授業プリントの文字をもう少し大きくしてほしいです。	7.教材・教具・プリン		
先生方が3回程度しか講義をなさらないので、毎回授業ごとに前回とまったく違う内容で戸惑うこと	18.オムニバス・複数教員担当の授業		

H23前学期 文系主題科目



【自由意見の特徴・傾向】

教養科目の文系の主題科目に属する、「人間と文化」および「生活と制度」55クラスをまとめて集計した。「授業の良い点」の記述が258件(67%)、「改善すべき点」の記述が126件(33%)であった。全体的にみて、この文系主題科目では肯定的なコメントが多かった。

教員の努力により、様々な工夫が行われているのがうかがえた。学生が興味をもつ主題を設定した授業は好評であった。ペア・グループワークなどのアクティブ・ラーニングを取り入れた授業では教材などを工夫して実施されていて、学生から好評な授業が多く見られた。

以下に記述が多かったカテゴリーについて、多い順に、この文系主題科目の特徴を記す。

○「授業の主題・トピック」(肯定44件・否定11件)

この文系主題科目では、このカテゴリーに属する記述が最も多く、学生は好意的に捉えていた。これらの科目の担当教員は、学生が興味を持つ主題を良く設定していることがうかがえた。

○「学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク」(肯定19件・否定2件)

この文系主題科目の特徴として、このカテゴリーに属する記述が他の科目と比較して最も多く、学生はグループワークを好意的に捉えていることがうかがえた。

○「板書・スクリーン表示」(肯定8件・否定17件)

ビデオなどの映像教材、写真などの画像教材、配布資料などを使用した授業は、学生からは概ね好評であった。特に視聴覚機器を使ったり、短歌や映画などに学生が興味を持っているのがうかがえた。一方、教材が多すぎてどれが重要なかわからなかった、資料がない、毎回アニメーション(写真)を作成していたが、回数が多すぎた、もっと他の内容のこともやりたかった、などのコメントがあった。

○「授業の目的・目標と学習成果」(肯定34件・否定0件)

専門の授業では学習出来ない、就職する際に役立つような分野の知識や学習方法を修得することができて良かったとするコメントが多く見られた。また、専門教育でも役立つ基礎知識を身につけることができたとするコメントも見られた。更に、コミュニケーション力が身に付いたとするコメントも多く見られた。

○「教室・設備・クラス編成」(肯定2件・否定1件)

黒板が見にくいことや学生数が多いのに教室が狭くて、座る席がなく困ったなどのクレームがあった。

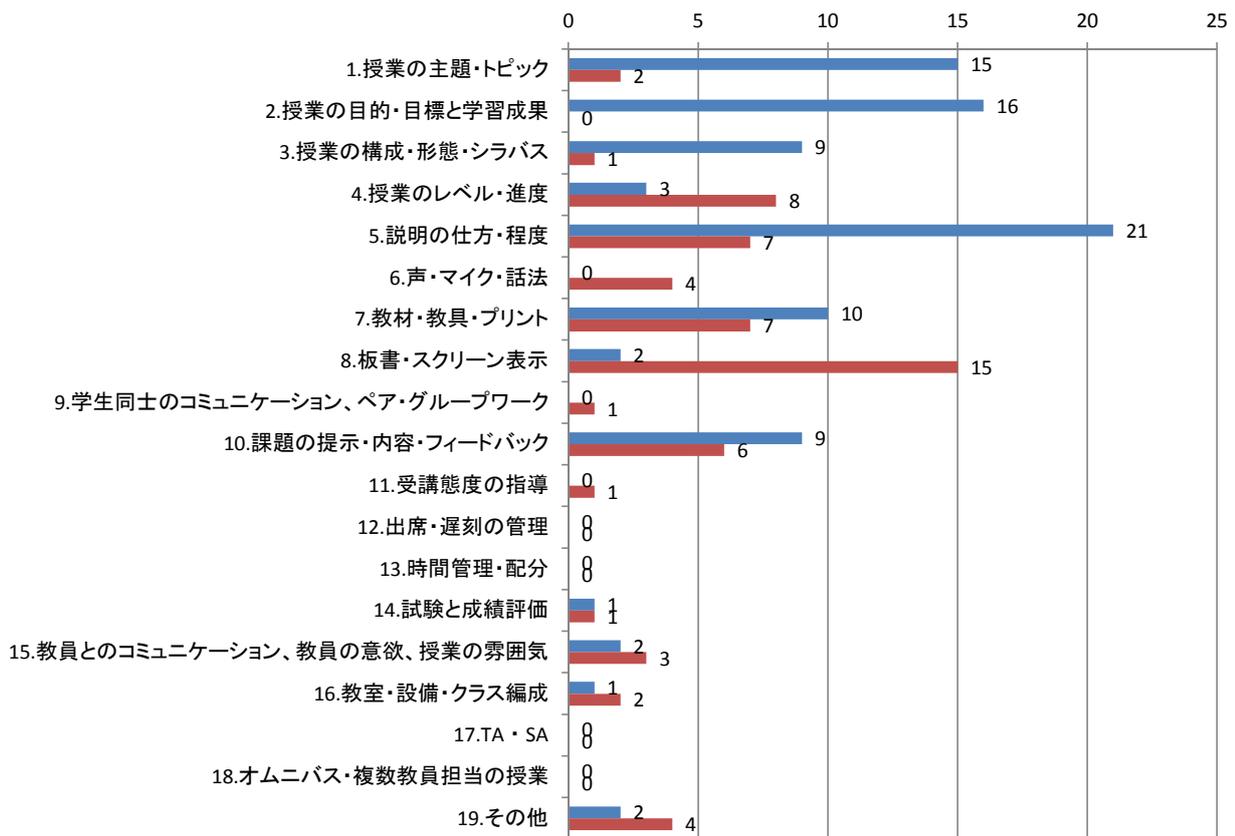
○「授業のレベル・進度」(肯定2件・否定10件)

高校までの履修状況と授業のレベルが不一致であるとのコメントがあった。また、英語の聞き取りや音楽の技能などで授業についていけないというコメントがあった。更に、スライドのテンポが速すぎてついていけなかったなどのコメントもあった。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
・内容が同じようなものばかりでなくバラエティ豊かだったので毎回飽きずに楽しめた。 ・毎回のレポートのおかげで文章力が以前より身についたと思う。	1.授業の主題・トピック	2.授業の目的・目標と学習成果	
・ロアルド・ダールという作家を知らずにこの授業を受けたが、授業を一通り受けて、その作家の魅力を十分に知ることが出来た。原文のまま読む、ということにこれほどの楽しみがあるとは知らなかったもので、これからも、こういった英文学にも触れていきたいと思う授業だった。	1.授業の主題・トピック	3.授業の構成・形態・シラバス	
・昔の和歌から当時の様子を知り、且つ現代の詩などと比較することができ、見方が広がったこと。	2.授業の主題・トピック	2.授業の目的・目標と学習成果	
・グループ活動：自分たちの活動次第で有意義なものにできるかどうかが変わってきて、考えることが大変なこともあったけれどグループの人とうまくコミュニケーションをとるなどのよい機会になった。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク		
・普段体験出来ない事や、色んな学部の人とコミュニケーションをとる事が出来て毎回の授業が楽しかった。想像力が一層豊かになったと思います。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク		
・毎週プリントの予習があるため、定期的に英文を読むことができた。 ・いつも授業の途中に普通に入ってくる人がいて、不満に思っていたので、一回最初に出席カードを配ってくれたときはすっきりした。 ・知らなかったアメリカの文化の問題点を知ることができた。	10.課題の提示・内容・フィードバック	12.出席・遅刻の管理	1.授業の主題・トピック
・フィールドワークが多くて、楽しかった。また、普段住んでいる街のことについて、たくさん知れるので学んで良かったと思う。	3.授業の構成・形態・シラバス		
・仏教美術だけでなく、仏教の成り立ちからしることができた。ほかの人の意見も聞くことができた。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	1.授業の主題・トピック	
・後半からの授業中に小テストをやるのはとてもよかった。	10.課題の提示・内容・フィードバック		
・先生の知識の幅広さ。身近なものに関連付けた授業。板書する授業である点。テストの対策がしやすい。	5.説明の仕方・程度	8.板書・スクリーン表示	14.試験と成績評価

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
・プリントの量が多すぎて頭の中で整理しきれない。もう少し抜粋して分かりやすくした方が学びやすい。	7.教材・教具・プリント		
・スライドに書いてあることが膨大すぎて、分かりづらく、要点を捉えづらかったように思う。また、何を書いてよいかいまいち分からず、板書もしづらかった。	7.教材・教具・プリント	8.板書・スクリーン表示	
・スライドのテンポが速くノートを取るのが大変でした。レジュメを配布するか、ネットで閲覧できるようにしていただけるととても助かります。	4.授業のレベル・進度	7.教材・教具・プリント	
・作品に対する印象の専門家などの意見も聞いてみたかった。 ・出席の取り方を改善するべきだと思う。 ・最後の課題も、その日だけこれなかった人もいると思うから、きちんと終了する3回前の授業くらいからしっかりいうべきだと思う。	1.授業の主題・トピック	12.出席・遅刻の管理	10.課題の提示・内容・フィードバック
・もう少し、人の数を減らして授業を実施してほしい。深い議論ができたのかも思います。	16.教室・設備・クラス編成		
・ビデオの文字起こしはあらかじめ言ってほしかったです…。理解できなくて大変でした。	4.授業のレベル・進度		
・板書量が書くのに精一杯であり授業の内容が頭に入ってこなかった。 もう少し板書量を減らすか、プリントを配布したほうが効率的だと思う。	8.板書・スクリーン表示		
・学生の私語が多いこと。話をしている学生に対し、注意をして欲しい	11.受講態度の指導		
毎回出席カードを記入します。質問があればそれに書いている人もいました。その質問事項に答えられないのはいかがなものかと思えます。	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気		

H23前学期 理系主題科目



【自由意見の特徴・傾向】

文系学生に配慮されている授業があったようです。理系の授業は、文系学生にとっては新鮮な学びとなるでしょうが、難しすぎると科学嫌いを助長してしまいかねない。コメントからはそういう危うさも読み取られます。

■授業の主題・トピック

肯定的意見がほとんど。授業テーマ自体は多くの場合あまり問題ではないよう。

■授業の目的・学習効果

肯定的意見がほとんど。数学などは学習効果を実感しやすいということか。

■授業のレベル

難しいという意見もいぜん多い。しかし全体にたいしてというよりも一部の授業にたいしてのコメントとみられる。

■説明の仕方

分かりやすい良い授業がいくつかあったようである。全体として良好であるようにみえる。

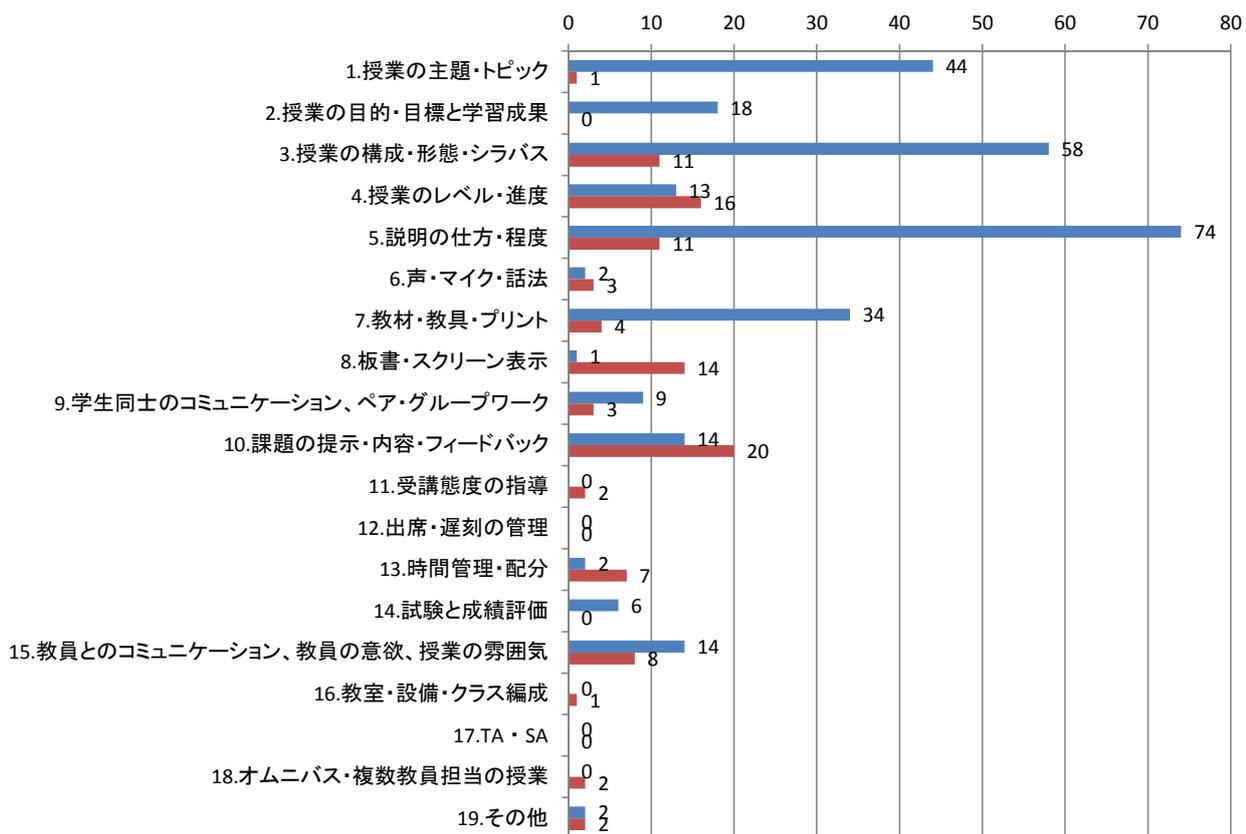
■板書スクリーン表示

苦情が多い項目。配布プリントやパワーポイントがみにくいという感想がかなりあった。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
微分積分がどのようなものであるか、普段どういったことに使われているかなど、ただ計算をしていくのではなく私たちに微積分とは何かを教えてくれた。	1.授業の主題・トピック		
理科・科学と言っても、文系的側面からの授業で、計算ばかりの堅苦しいものではなかったので、受講しやすかった。ジャンルにとらわれず、様々な知識を得られた。	4.授業のレベル・進度		
教師の説明がわかりやすく、日常の自然の法則について楽しく学べること。	5.説明の仕方・程度		
ビデオで学ぶ内容できっかけができるので、自分でさまざまなことを調べるようになり、文系ではなかなか触れることの無い事柄にも詳しくなれる点。	7.教材・教具・プリント		

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
授業内容が難しすぎて理解できていないのに授業がどんどんすすんでいった。新しい概念なのでもう少し丁寧に教えてほしい。	4.授業のレベル・進度		
スライドのプリントを配るのはいいが、余分に書くことがなくなり眠たくなる。書き写しにくいところだけのスライドを配布してほしい。	8.板書・スクリーン表示		
パワーポイントの字が小さいし、多すぎて読んで理解するには時間がかかる。	8.板書・スクリーン表示		

H23前学期 初めての外国語



【自由意見の特徴・傾向】

「初めての外国語」には、「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「朝鮮語」「フィリピン語」の5カ国語がある。それぞれの開講クラス数及び受講生数には、かなりばらつきがあるが、自由意見を見る限り、それぞれの言語のもつ性格の違いよりも、担当教員の個性の違いの方が、学生の意見の傾向を決定しているようである。

カテゴリー別には昨年度前学期とほぼ同じ傾向が読み取れる。特徴のあるカテゴリーを以下に列挙する。

○「1. 授業の主題・トピック」「2. 授業の目的・目標と学習成果」

映画等のビデオ教材や、歌を聴かせるなど、生の外国文化に触れさせる試みに対して、肯定的な評価が多く見られた。多くの教員が、外国語学習とその言語の基盤となっている外国文化の学習を融合させて、学生の学習意欲を喚起するよう努力し工夫していることが十分に見て取れる。

○「3. 授業の構成・形態・シラバス」

このカテゴリーでは、やはり外国語の入門クラスらしく、発音や文法をきちんと教えてもらったという授業内容について、また質問やネイティブとの会話等を取り入れた双方向型の授業形式について、肯定的な評価が多く見られた。

○「5. 説明の仕方・程度」

昨年度前学期に比べて、肯定的意見が大幅に増えた。発音の仕方なども含め、教員の丁寧で分かりやすい説明に対して、肯定的評価が多く見られた。なお、重要な情報は、単に口頭説明ではなく、文字情報でも伝えてほしい等の意見が、一部の教員に対して見られた。

○「7. 教材・教具・プリント」

映像や音楽教材の効果的活用に、肯定的評価が多く見られた。

○「8. 板書・スクリーン表示」「10. 課題の提示・内容・フィードバック」

「説明がよく分からないので板書も併用してほしい」「課題を(明瞭に)提示してほしい」といった否定的意見が多かった。

○「14. 試験と成績評価」

中間試験の実施や、試験問題の丁寧な解説に肯定的意見が寄せられた。

○「15. 教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気」

教員が授業に対して真剣に取り組む姿勢や、学生が発言しやすいクラスの雰囲気づくり、さらに学生からの質問に対する丁寧な対応などについて、肯定的評価が見られた。ただ、真剣さの度が過ぎたり、他大学の学生と比較する話題などを持ち出すことには否定的であった。

○「18. オムニバス・複数教員担当の授業」

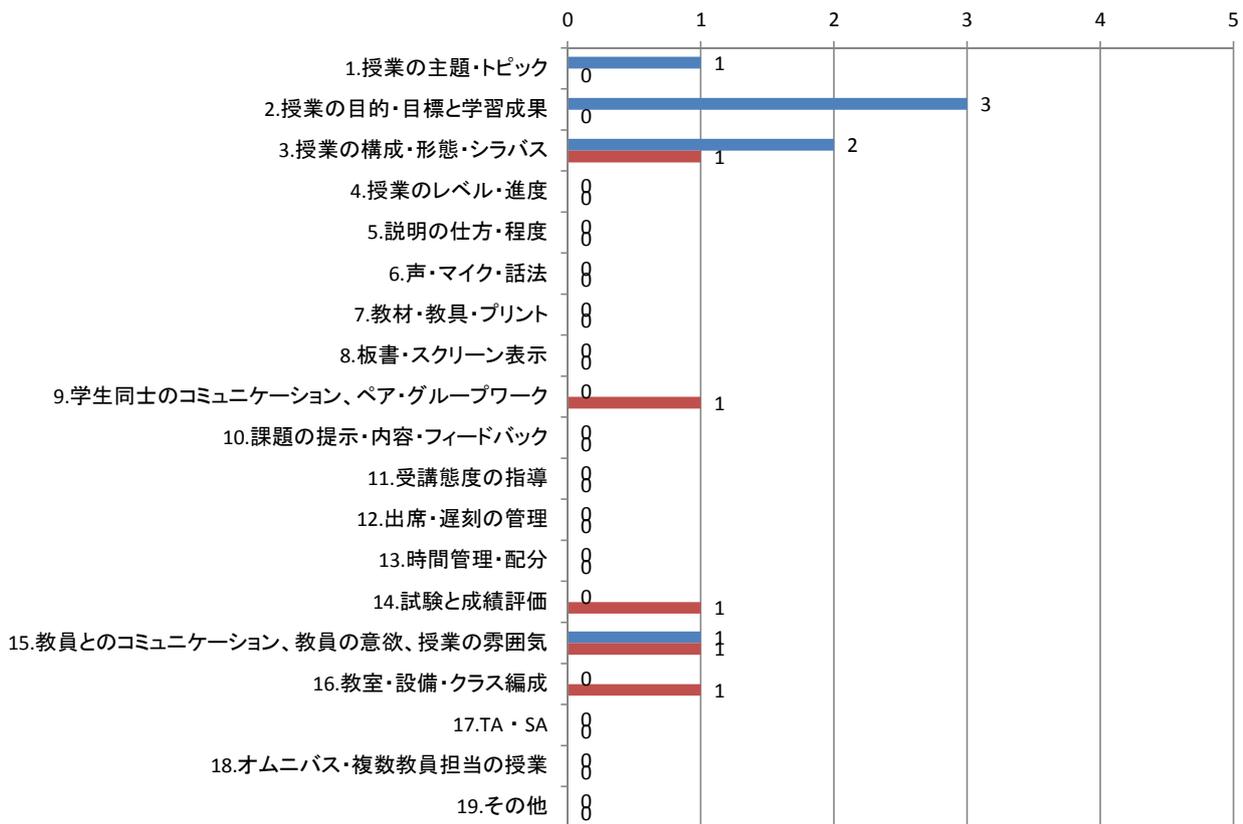
ごく少数ではあるが、「1クラスを担当する2名の教員はよく連絡を取り合ってほしい」といった、「初めての外国語」全体の授業形式に関わる重要な指摘もあった。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
英語以外の外国語が学べた。中国の映画が見れた。異文化理解ができる。	1.授業の主題・トピック	2.授業の目的・目標と学習成果	7.教材・教具・プリント
文字や会話表現だけ教えてくれるんじゃないで、ドラマや音楽、食べ物など文化も紹介してくれて楽しい授業でした。映画を見たりするのも習った単語が出てきたりしたらうれしかったし面白かったです。わからないところがあって授業後質問に行ったら、丁寧に教えてくれて理解しやすかったです。難しい範囲は何度も授業中説明してくれて助かりました。	1.授業の主題・トピック	5.説明の仕方・程度	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気
一回聞いただけでは難しいし、小テストに到達できるところまでいかないけど、やっただけちゃんとできるようになるのがすごくうれしかったし、小テストでも何を言われているかわかるようになったのがすごく楽しかった。ちょっと発展的な小テストは今後も続けてほしいです！	2.授業の目的・目標と学習成果	10.課題の提示・内容・フィードバック	
中国語の会話を練習してみんなの前で発表する場がある点	3.授業の構成・形態・シラバス		
先生の声が聞き取りやすいこと。中国の映画を見たり文化も学ぶことができたこと。	5.説明の仕方・程度	7.教材・教具・プリント	
授業に緊張感があったので、ちゃんと学習できた。小テストがあったので定期的にネイティブの〇〇先生と会話ができてよかった。ペアとの練習時間があってよかった。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	10.課題の提示・内容・フィードバック	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気
中間テストで応用力も試されるため、本格的にフランス語に取り組むことができた点。グループ形式でのテストのため、率先してフランス語で会話をしながら学習することができた点。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	14.試験と成績評価	

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
授業の後半で取り扱ったフランス語文化については教えなくてもいい。フランス語文化について教えるくらいならフランス語の文法をもっと教えてほしい。また、前半の授業について、読んだだけで習ったことにしているが生徒としてはまったく身についていない。教科書を読むだけではわからない部分や補足説明をしておいたほうが理解しやすい部分を補って説明してもらわなければ理解し身に付くには程遠い。授業中に質問がないかなど問いかけてはいるが、個人的には質問できるほど理解できていないので質問したくてもできない。まとめると、教科書を読んで終わり、ではなく例文を提示して、ここはこうこうだから半過去なんだとか、あるいは板書するなどしてもっと生徒が文法に触れる機会を設けてほしい。最後に、月曜日の授業ではなにをやっているか、〇〇先生は生徒にこういうことをできるようになってほしい等連絡を取りあってほしい。	3.授業の構成・形態・シラバス	5.説明の仕方・程度	18.オムニバス・複数教員担当の授業
授業が終わるのが遅い。わからないのに進んでいく。	4.授業のレベル・進度	13.時間管理・配分	
文字を書いてほしい。先生が全く文字を板書せず、大変抽象的な分かりにくい絵とアンダーバー(文字なし)とで授業を進めるので分かりにくい事この上ない。こんな授業で全く知らない第二外国語を習得できるわけが無い。こんな授業だとわかっていればそもそも履修登録していない。	8.板書・スクリーン表示		
キレた時の先生がかなり怖くて泣きそうになった。(勉強不足の私が悪いのですが…)相方が休むと練習時間が暇になる。黒板の字が小さくて見にくい時もあった。	8.板書・スクリーン表示	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気
宿題の内容をもっとわかりやすく伝えるべき。小テストも問題自体がわからないので混乱する。	10.課題の提示・内容・フィードバック		

発展科目(スポーツ科目、英語を除く)

H23前学期 発展科目



【自由意見の特徴・傾向】

スポーツ科目、英語以外の発展科目の自由意見を集計したが、自由意見のあった科目は3科目に留まり、意見数も少なかった。「回答例」の欄に、すべての意見を記載することで、分析結果に変えたい。

授業の良い点への回答例	該当するカテゴリー		
ESDの考え方と概要を学ぶことができる。現代の社会問題について考え、自分の意見をまとめることができる。	2.授業の目的・目標と学習成果		
担当教員(〇〇先生)が熱心で非常に良い。みんなと協力して取り組めることと楽しめること。	3.授業の構成・形態・シラバス	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	
さまざまな価値観や能力、個性を持った人たちと仲間になることができ、その中でコミュニケーション能力を向上させていくことが可能である。	2.授業の目的・目標と学習成果		
この授業ほど自分と向き合える機会を与えてくれるものはないです！ELS受講して本当に良かったです！	1.授業の主題・トピック		
合宿も懇親会も有意義でした。自分の長所・改善点も発見できリーダーシップよりも根底のものの学習ができたと思います。	3.授業の構成・形態・シラバス	2.授業の目的・目標と学習成果	

授業の改善すべき点への回答例	該当するカテゴリー		
開始時間が分かりにくかったです。	16.教室・設備・クラス編成		
予測不可能な点。連絡(予定)が行き届いていない。	3.授業の構成・形態・シラバス	15.教員とのコミュニケーション、教員の意欲、授業の雰囲気	
・集中として授業でとっているが、拘束時間の長さの割に取得単位数が少なすぎる。四単位扱いにはしてほしい。 ・事実として、イー・エル・エスでの仲間内でさえ、人間関係の濃淡には差が出てくる。	9.学生同士のコミュニケーション、ペア・グループワーク	14.試験と成績評価	